

やんぼし

令和元年度 学校だより 最終号

令和2年3月23日
椎葉村立小崎小学校



小崎小閉校式



3月7日に本校の閉校式が実施されました。参加者は、児童+実行委員+役場職員+本校職員で、60余名でした。

当初は400名を超す参加者で、午後の小崎を語る会も実施する計画でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために人数と時間を制限することになりました。

この日を楽しみにしておられた皆様、中でも小崎地区の皆様には誠に申し訳ございませんでした。記念誌の作成にもご協力いただきありがとうございました。

さて、当日は、盛大な閉校式ではありませんでしたが、心に残る閉校式になりました。特に、「児童お別れの言葉」では、7人の児童が小崎小学校に対する感謝の気持ちとこれからの自分の決意表明を、しっかりとした口調で発表することができました。言葉の後には7人で作った詞に堀教諭の奥様が曲をつけた「ありがとう小崎小学校」の熱唱。会場にいる方々の涙を誘いました。



閉校式終了後は屋外に会場を移して「記念碑除幕式」をしました。児童を含めた関係者での除幕は、新しい小崎地区の幕開けとも重なって、感慨深いものがありました。除幕式での中瀬博光実行委員長のお話も心に残りました。この記念碑が、小崎小学校の土地を永遠に見守ってくれると思います。

体育館内の前方には校章をデザインしたタイルアートが設置されました。児童+保護者+職員+尾前一日出氏=素晴らしい作品 になりました。



縦210 cm、横156 cmの台座は幸司会長の手作りです。タイルの静かな輝きを見ていると「小崎頑張れ」と言われているような気分になりました。ぜひご覧ください。

最後の卒業生

1332人目です

椎葉乙巴さんが3月25日に卒業します。最後の6年生としてこの1年間様々な場面で大活躍でした。6人の後輩からはあこがれの的であり、地区の皆様からは希望の星であり、我々職員からは頼もしい6年生でありました。

椎葉中学校では、どのような輝きを放ってくれるのかとても楽しみです。



お世話になりました。ありがとうございました。



本校職員8名も小崎小学校を卒業することになりました。保護者の皆様、小崎地区の皆様、本当にお世話になりました。新天地で小崎魂を持って頑張ります！

森崎彰浩 小崎小で4年間過ごすことができて本当に幸せでした。学校と家庭と地域がひとつになって子どもたちの成長を支えている小崎だからこそ、素敵な子どもたちが育つのだと思います。本当にありがとうございました。

椎葉留美 最初に来たのは30代でした。通算9年の勤務で笑って泣いてたくさんの経験をして成長させていただき、りっぴな？50代となりました。小崎の皆様には心より感謝しております。

富岡直美 今年一年を通して、地区のみなさんの優しさや団結力、そして何より小崎への深い愛情を感じました。毎日穏やかな気持ちで過ごすことができたのは、小崎地区の皆さんのおかげです。ありがとうございました。

那須真紀 いよいよ小崎小が閉校になります。私もここに通学し、沢山の先生方に学び、友達と遊び卒業しました。縁あって我が子も通学することになりPTAとしての活動、数年前からは職員としてこの学校に沢山お世話になりました。感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございました。



堀俊太郎 これまで小崎小の子どもたちを温かく見守ってくださりありがとうございました。小崎地区の皆様を支えられ子どもたちはこれからも大きく成長していきます。今後も変わらぬご協力をよろしくお願いいたします。

中瀬千寿 小崎に帰ってきて、小崎小で勤務して、皆さんにたくさん声をかけてもらいました。「やっぱり小崎っていいな」と何度も思いました。本当に感謝しています。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

的場輝行 「小崎小で良かったね〜。小崎の人はみんな温かいから！」小崎小に赴任することが決まったとき、みんなに言われたのがこの言葉でした。心優しい小崎の皆様にもまれて過ごしたこの2年間は、大切な宝物になりました。

椎葉勇人 小学校教育＝家庭教育＋地域の教育力＋学校教育 という式が成り立つことをこの小崎で実感いたしました。地域の皆様本校の教育活動にご理解とご協力を常にたまわり感謝しております。いつまでもお元気でお過ごしください。